

# 原子力・エネルギーの？を 楽しく学ぼう

## 気になる疑問について課題研究してみませんか？

課題研究活動では、全国の高校生と意見交換したり、専門家の話を聞いたり、エネルギー関連施設などを見学して、課題研究した成果をパワーポイントにまとめます。また、最終的には、参加した高校が一同に集まる発表会に参加していただきます。研究・他校との交流・成果発表会を通じて情報収集力、連携力、表現・発信力が身につきます。ぜひ、部活動や学校の授業、課題研究などでご利用下さい。

### ～課題研究活動の流れ～年間スケジュール

5月～6月

#### テーマ決定

「再生可能エネルギーがあれば原子力発電は無くてもいいのでは?」、「多くの原子力発電所が止まっているけど、火力発電だけで電力をまかなえるの?」、「エネルギーミックスって何?」など普段の疑問をもとにテーマ設定を行います。  
※別添の(参加申込書)にご記入の上、FAXまたはメールでお送り下さい。

#### 参加校申込み(締切6/10)

※別添の(参加申込書)にご記入の上、FAXまたはメールでお送り下さい。

#### 参加校決定(通知6/20)

参加申込書に基づき審査を行い、参加校を決定します。審査後、決定通知をお送りします。

7月～11月

#### 課題研究活動開始

専門家の派遣・施設見学等の支援を活用しながら、各校で課題研究を進めます。

#### 交流会・施設見学会(8月中の実施・1泊2日)

生徒同士の意見交換や、活動テーマ・状況報告を行います。また、専門家の講演会、エネルギー関連施設の見学も行います。

#### 研究結果の提出(11月下旬締切)

課題研究で学習したことをパワーポイント10枚程度にまとめて提出していただきます。

12月

#### 成果発表会(12月中旬の日曜日を予定)

各校の代表生徒に研究成果を東京大学で発表していただきます。

### 〈活動の流れ(例)〉



専門家の講義で知識をアップ



実際に施設を見学してみよう



他校の生徒と意見交換



発表して、表現力をアップ

募集要項・審査基準につきましては裏面をご覧ください

昨年の内容はこちら(<https://www.ene100.jp/?p=9263>)----->



# 募集要項

## ○対象

全国の高等学校・高等専門学校

## ○募集校数

**10校まで**。募集校数を超えるお申込みの場合は、下記の審査基準に沿って参加校を選定します。

## ○学年・人数

1～3年、人数は問いません。授業における活動、部活動、有志での参加でも構いません。

※但し、交流会・成果発表会の参加は教員含め4名まででお願いします。

## ○応募方法

別添の(参加申込書)にご記入の上、FAXまたはメールでお送り下さい。

## ○応募締切

**2019年6月10日(月)必着**でお願いします。

# 支援方法

## ○支援対象となる費用

支援額は専門家への謝金、施設見学の旅費、実験用具の購入等にお使いいただけます。

参加校が決定しましたら、支援額の使い方について、別途ご説明をさせていただきます。

## ○支援額について

**A 審査により参加が決定した学校に20万円(税込)の支援を行います。**

**B 審査による結果、落選した学校については専門家派遣事業等の支援をご案内します。**

## ○交流会・成果発表会にかかる旅費について

交流会・成果発表会にかかる旅費は支援額には含みません(当財団で手配いたします)。

# 審査基準

## 1. 活動テーマに関すること

- 活動テーマが生徒自らの疑問に沿って、原子力・エネルギー等の理解促進につながるものとなっているか。

## 2. 活動内容に関すること

- 課題研究の目的が明確で、知識が習得でき、生徒自ら考える内容になっているか。

- 課題研究の目的を達成するための、具体的な内容が計画されているか。

※**交流会・施設見学会の参加は必須**です。必ず申込み書に明記して下さい。

- 成果発表会以外に、学内・学外で成果の発表や、情報発信を行えるか。

# お申込・お問合せ

一般財団法人 日本原子力文化財団 企画部

T E L 03-6891-1572 F A X 03-6891-1575

M A I L [kadai@jaero.or.jp](mailto:kadai@jaero.or.jp)

W E B <https://www.jaero.or.jp/data/01jigyou/kadai.html>

